

尿失禁手術を受けられる方へ

( ) 様

手術日 月 日 麻酔…(静脈麻酔+局所麻酔) 担当医( ) 担当看護師( ) ※ 術後の経過により個人差があります。ご不明な点は医師・看護師におたずねください。

手術日	入院( / )	手術前日( / )	手術当日 /		術後1日目( / )	術後2日目( / )	術後3日目 退院( / )
			手術前	手術後			
活動と安静	制限はありません。 準備していただくもの ・紙おむつ2枚(開くタイプ) ・パッド数枚		手術室へ行く前に弾性ストッキングを着用し、排尿をすませて待機して下さい。(眼鏡、義歯、指輪などははずして下さい)	帰宅後2時間で座位可能です。 帰宅後3時間で歩行可能です。	制限はありません。	制限はありません。	
検査処置	( / ) 検尿・尿の細菌検査 ( / ) パッドテスト尿流量テスト ( / ) 膀胱内圧測定 ( / ) 麻酔科受診 弾性ストッキングのサイズを確認します。(病棟で準備します)	手術部位の毛剃りをします。		ガーゼの汚れを確認します。	膈内のガーゼを抜きます。 弾性ストッキングを脱ぎます。		
点滴内服薬	持参薬の確認をします。	眠前に下剤を内服します。 眠れないときは睡眠薬を内服することができます。	朝7時に( ) を少量の水で内服して下さい。 手術が午後の場合は絶飲食のため点滴をして待機となります。	夕食後まで点滴を継続します。	朝、点滴の針を抜きます。 抗生剤、下剤、ホルモン剤の内服を開始します。		
食事	常食 または 治療食	( / ) 時以降、絶食 ( / ) 時以降、絶飲	飲水、食事はできません。	帰宅後2時間で飲水可能です。 夕から食事(常食)を開始します。			
清潔		毛剃りのあと入浴していただきます。	歯磨き・洗面を行って下さい。	看護師が洗面介助を行います。	熱がなければシャワー浴ができます。	入浴できます。	
排泄	排尿状況の確認 ・排尿記録をつけていただきます。 (一回尿量、失禁量) 排便状況の確認 ・便秘の方はお知らせ下さい。		午前7時頃に浣腸をします。	尿を出すための管が入ります。	尿の管を抜きます。 排尿記録をつけていただきます。 (一回尿量、失禁量) 排尿後に導尿にて残尿を確認します。		
看護計画と説明	#1. 手術に対する不安 主治医から手術についての説明があります。 麻酔医から麻酔の説明があります。 看護師から手術のオリエンテーションがあります。 わからないことや不安なことがあればいつでもお尋ね下さい。		#2. 術後合併症(疼痛・出血・感染) 傷の痛みや尿管の違和感がある場合は我慢せずにお知らせ下さい。 #3. 転倒・転落の危険性 初回歩行の時は看護師が付き添います。		#4. 排泄パターンの変調 尿の管を抜いた後、排尿状況を確認します。 尿が出にくくなったり、近くなったりすることがあります。 症状がある場合は主治医・看護師に相談して下さい。 腹圧がかからないよう、排便をコントロールします。	#5. 退院後の日常生活の不安 退院後の日常生活についてパンフレットにて説明します。 わからないことや不安なことがあればお尋ね下さい。 次回受診日( )	